

木更津
支部長

「処分あっても誇りに思う」

動労千葉 3月14日にストライキ



『日刊・動労千葉』より、不当処分と闘う木更津支部長の訴えを紹介します。

*

減給とCTSへの強制出向という不当処分。俺が木更津運輸区にいたのが邪魔だから出したとあからさまに言ってるようなもんだ。ストライキをやって電車を止めて今の職場や社会の現状を変える。それを自分がハンドルを持ってできなくなるのはやっぱり悔しい。

安全守るのは労働組合の闘い

鉄道の安全が保たれてきたのは労働者一人ひとりが真剣に取り組んできたから。人の生命が犠牲になった上に安全が成り立ってきた。東中野事故では同期の運転士が過密ダイヤで会社に殺された。それで保安装置が新しくなった。

事故に追いこんだ会社は絶対に許せない。犠牲があったから安全対策も進んだ？俺は納得いかない。犠牲が出る前に保安装置をつけるべきなんだよ。

組合は事故の前から危ないって言っていた。結局、会社は口だけで労働組合が安全を守っている。労働組合が弱くなったら会社の言いなりになれば第2の東中野

事故がいつ起こってもおかしくない。

動労千葉に結集してほしい

みんなには動労千葉に結集してくれと言いたい。動労千葉は労働運動の王道を行ってきた。大変なこともあった。だけど屈しない。自分たちが闘って道をひらく。それが労働組合の本当の姿だし、労働者としての考え方だと思う。

逃げてごまかして清水の舞台から跳ぶ前に落とされちゃうじゃあ情けない。動労千葉のときできた道は間違っていない。処分があっても、動労千葉で良かったし、誇りに思う。

現場が健全でも幹部が腐っていると本当の意味で闘えない。動労千葉だけは信念を貫き通している。自分の生活や世の中の未来を切り開く。そのためには本当の信念をもった労働組合に結集することだ。本当の労働組合の闘い、納得できる闘いができるのは動労千葉だけだと思う。世の中を変える、自分の生活を変える、自身を変えるきっかけが、動労千葉だ。絶対に道は切り開ける。声を大にして言いたい。すべての仲間は動労千葉に結集してほしい。

*

3・14スト貫徹！動労千葉総決起集会

場所 木更津運輸区正門前

日時 3月14日（土）13時30分～